

Ishikawa  
Federation of  
Small Business  
Associations

# 石川 中央会報

2019  
新年号

年頭所感

トピックス

迎春

秋の叙勲・褒章受章の方々(会員関係)

年賀誌上交換



＝ものづくり補助金フォローアップ事業による展示会出展＝  
ものづくり補助金を実施した事業者の継続支援事業として、  
「Matching HUB Kanazawa 2018」や「新価値創造展2018」などの  
マッチングイベントへの出展を支援した。 【詳細は18ページ記事】

 石川県中小企業団体中央会

<http://www.icnet.or.jp>

年頭所感	02	山出 保	石川県中小企業団体中央会会長
	03	谷本 正憲	石川県知事
	05	大村 功作	全国中小企業団体中央会会長
	06	三原 清司	株式会社商工組合中央金庫金沢支店支店長
-----			
巻頭ゼミナール	07	<b>変革期、中小企業経営者に求められるものはなにか?</b> 神戸国際大学経済学部 教授 中村 智彦 氏	
	10	<b>知的財産権あれこれ</b> ～六次産業化～ みさき国際特許事務所 代表・弁理士 横井 敏弘 氏	
-----			
トピックス	13	秋の叙勲・褒章受章の方々(会員関係)	
-----			
中央会事業だより	13	経済講演会並びに懇親交流会を開催	
	14	輪島市にて地域懇談会を開催	
	14	石川県・金沢市に対して平成31年度予算要望を実施	
	15	行こっ! 聞こっ! 知ろっ! こだわり発見! ～まち塾開催レポート～	
	17	中小商業者のための販売力強化セミナーを開講	
	17	働き方改革セミナーを開講	
	18	くものづくり補助金フォローアップ事業> 「Matching HUB Kanazawa 2018」に出展 「新価値創造展2018」に出展	
	19	<石川県中小企業団体中央会女性部> 平成30年度 組合女性部活動訪問事業 in 金沢を開催しました 平成30年度 レディース中央会全国フォーラム in 宮城へ参加	
	20	<石川県中小企業青年中央会> 組合青年部全国講習会 in 栃木県に参加 青年中央会福利厚生事業「白山総合車両所見学」を開催 「組合青年部代表者会議 in 珠洲」を開催	
-----			
News(会員関係)	22	新聞掲載記事より [石川県印刷工業組合、石川県麺類食堂生活衛生同業組合]	
-----			
組合情報	22	組合運営Q&A 「役員選挙の方法について」	
	23	Pick up! 全国の先進組合事例 = 平成29年度組合資料収集加工事業報告書より 協同組合和田浜工業団地(鳥取県) 「鳥取県唯一の女性の事務局長兼組合士の愛読書は『組合事務必携』」	
-----			
お知らせ	24	平成31年度石川県中央会会長表彰並びに石川県知事表彰に係る被表彰候補者の推薦について	
	24	個別専門相談室開催のご案内	
	25	県内の情報連絡員報告(11月)	
	27	会報読者アンケート No.4号 プレゼントクイズ当選者紹介!	
	32	くみWai広場 [石川県ビルメンテナンス協同組合]	
-----			
	33	～迎春 年賀誌上交換～	



## 年頭に当たって

山出 保 石川県中小企業団体中央会会長

明けましておめでとうございます。平成31年の年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

新年の日本経済は、第2次安倍政権が始まった平成24年12月から継続している景気拡大が今年1月まで続くと、平成14年2月から平成20年2月まで6年1か月続いた「いざなぎ景気」を超えて戦後最長となるそうです。さらに、今後も景気の拡大が続くとみられています。

本県経済は、北陸新幹線金沢開業後、この3月で5年目を迎えます。開業を契機とする効果の持続により、多くの業種では景気拡大に開業効果がプラスされた状況にあります。開業効果を県内全域に波及させていくことが重要です。

しかしながら、企業の足元を取り巻く現状をみると、一層深刻さを増す少子高齢化、人手不足、人材難、通商問題に端を発する世界情勢不安による地方経済への影響に加えて、資源価格の上昇により製造コストが上昇し企業収益を圧迫するなど、景気拡大が続いている一方で、これら負の側面も一緒に年を越してきました。

とりわけ中小企業においては、これらは克服していかなければならない喫緊の課題ですが、見方を変えれば「注文がたくさん来ているのに、現状の設備や従業員数では商品の供給が追いつかない状況」と見てとることもできます。

課題解決にあたっては、待遇を改善するなどして従業員を確保するとともに、新産業人材の育成やAI・IoTを活用した省力化への設備投資を積極的に行うなど、生産性の向上を図ることが大切です。

また、本年10月には消費税率の引き上げが予定されていますが、万全の準備をして、しっかりと対応にあたらなければなりません。

加えて、消費税率引き上げの際の還元措置に「キャッシュレス決済」が掲げられています。東京オリンピックや大阪万博に繋がるインバウンドにも重要な課題であり、また、ビジネスチャンスでもあることから、こちらも万全の準備をして対応しなければなりません。

石川県中小企業団体中央会といたしましては、本年も引き続き、当会の基本業務であります巡回指導や相談業務を通じて、組合や中小企業が抱える課題や支援ニーズを的確に把握し、迅速かつきめ細かく対応していくとともに、企業単独では解決が困難な新商品開発や市場開拓などにつきましては、企業連携による調査・研究事業として補助制度なども活用し、積極的に支援してまいります。

終わりに、組合並びに企業の皆様には良き一年になりますよう、あわせて各位のご健勝も祈念し、年頭のごあいさつといたします。





## 「石川県の強みを活かし 成長する産業づくりに向けて」

谷本 正憲 石川県知事

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、新春をご健勝でお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃から県政の推進にご理解とご協力を賜っておりますことに、心から感謝申し上げます。

昨年は、本県にとって、新幹線開業効果が多方面にわたって持続し、経済状況も年間を通じて好調に推移するなど、かつてない勢いのある1年でした。

このような中迎える本年は、200年ぶりとなる天皇陛下の御退位と皇太子殿下の御即位が行われる歴史の大きな節目となる年です。

本県においては、来年の東京オリンピック・パラリンピックや、2025年の開催が決定した大阪万博などの世界的なイベント、新幹線敦賀延伸といった、本県の今の勢いを持続・拡大させる千載一遇のチャンスを最大限に生かし、石川の魅力を国内外に発信していく極めて重要な年になると考えています。

また、北陸新幹線をはじめとする、陸・海・空の交流基盤整備を更に進め、人やものの交流を一段と盛んにしてまいります。

北陸新幹線については、敦賀開業に向けて県内全区間で工事が進み、春からはレールの敷設も行われると伺っています。今後とも、2022年度末までの確実な敦賀開業、並びに開業の際の関西・中京圏とのアクセスの維持向上を国に働きかけるとともに、2030年度末の北海道新幹線札幌開業頃までの、大阪までのフル規格による全線整備について、関西圏を含めた沿線地域との連携を密にして取り組んでまいります。

県内経済は、中小企業の頑張りや新幹線開業効果も相俟って好調を維持しているところです。この勢いを持続・発展させていくため、新製品開発などの新事業展開、次世代産業の創造、生産性向上などに取り組む県内企業をしっかりと後押ししてまいります。

地域資源を活かした新製品開発については、これまで活性化ファンドで支援した案件の高い商品化率が国に評価され、昨年、国の資金拠出期限の延長が認められました。これを機に、全国最大規模となる400億円の「いしかわ中小企業チャレンジ支援ファンド」としてリニューアルするとともに、新たに「ものづくり企業特別枠」を創設し、ものづくり企業の事前調査の段階から、新製品・新技術の開発、販路開拓まで総合的に支援しています。引き続き、中小企業の前向きな取り組みをしっかりと後押ししてまいります。

次世代産業については、炭素繊維、ライフサイエンス、航空機、エネルギー・低炭素化の4分野について重点的に次世代ファンドで支援しています。

このうち、炭素繊維分野については、昨年、革新複合材料研究開発センター（ICC）内に実証開発拠点が開所したほか、ICCと本県企業が共同開発した耐震補強用製品が、JIS規格に認定される見通しとなるなど、研究開発の段階から事業化の段階へと移行しつつあります。今後とも、一つでも多くの研究成果が本県の次世代を担う新たな産業として成長していけるよう、積極的に支援してまいります。

企業のAI・IoTの導入による生産性向上については、AI・IoTの導入に対する助成枠の拡充、「いしかわAI・IoT技術支援工房」の開所、「AI・IoT実践道場」の開講など、資金面、技術面、人材育成面の総合的な支援策を講じています。技術支援工房には、これまでの相談件数を大きく上回る相談が寄せられるなど、企業の関心の高さを実感しており、引き続き、企業のニーズを踏まえ、生産性の向上に取り組む企業をしっかりと後押ししてまいります。

一方で、景気の拡大基調を背景に、企業の人手不足感が強まっています。移住・定住と県内就職のワンストップ窓口である「いしかわ就職・定住総合サポートセンター（ILAC）」については、県内、東京に加え、昨年、新たに大阪にも窓口を開設いたしました。引き続き、ILACを中心に、UIターンや学生の県内就職を促進するとともに、女性・高齢者の就業促進など、幅広い観点から企業の人材確保・活用にしっかりと取り組んでまいります。

企業誘致については、本県の立地の優位性や充実した支援体制などを積極的にPRし、本社機能の移転・拡充や、生産拠点の新增設などのさらなる誘致にしっかりと取り組んでまいります。

県内企業の大半を占める中小企業は、多くの雇用の機会を創出し、本県経済を力強くけん引するとともに、地域社会の担い手として県民生活の向上に大きく寄与するなど、重要な役割を果たしております。優れた技術力を有する中小企業の集積は、石川の強みであり、宝であります。今後とも、中小企業振興条例を拠り所として、中小企業の振興に努めてまいります。

この新しい年が皆様にとりまして、明るい展望の持てる年となるよう心からお祈り申し上げますとともに、県政に対する一層のご支援、ご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。





## 年頭に当たって

大村 功作 全国中小企業団体中央会会長

明けましておめでとうございます。平成31年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

本年は平成の最後の年、そして新たな元号の幕開けの年となります。平成を締め括り、改元となる新年を迎え、大変身の引き締まる思いであります。

昨年は、都道府県中央会とともに「つながる ひろげる 連携の架け橋」のスローガンの下、「平成30年度中央会の基本活動方針」に基づき、次のように①から⑤の5つの重点活動に取り組みました。本年は、数値目標を含めその成果を取りまとめ、見直すべき点は見直し、改善を図っていきます。①「組合の今日的意義の確認・発信」は、新たに森下正 明治大学教授を委員長とする「中小企業組合のあり方研究会」を設置し、組合の新たな方向性・可能性を提示しながら、中央会による組合支援のあり方を検討してきました。本年は、先行事例を豊富に盛り込み中央会の伴走型支援に役立つ手引きとしても活用できる報告書に取りまとめます。②「事業承継の推進」は、組合員の廃業・脱退に歯止めをかけるべく組合を起点とした取組みを進めてきましたが、本年は、会社に加えて個人事業者の事業承継も推進していきます。③「働き方改革への対応」は、ものづくり分野でのレディース中央会の誕生など女性の活躍が各地で見られました。本年は、同一労働同一賃金に関するガイドラインや対応のための取組手順書などの周知・広報を図っていきます。④「生産性向上の実現」は、ものづくり補助金を中心に設備投資を支援してきました。本年も引き続き税制措置を組み合わせたIT・設備投資の推進を行っていきます。⑤「被災地支援、地方創生」については、昨年発生した西日本豪雨、台風19～21号、北海道胆振東部地震の被災中小企業への対策支援を政府に要望してきましたが、自然災害については事前の対策が極めて重要であると考え、本年は、自家発電機等の災害関連設備の減税措置や、実効を図るためのBCP認定制度や損害保険の推進を図ってまいります。

本年10月には、消費税の税率引上げと複数税率の導入が行われます。消費税率引上げ後の反動減対策は、特に組合組織を上げての対策が極めて重要です。政府には万全の対策を求めてまいりますが、経営資源に乏しい中小企業・小規模事業者が頼るのは組合です。

また、本年は、ラグビーワールドカップが開催され、来年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。世界に日本の中小企業の魅力を発信する絶好の機会であります。

組合関係者にとりまして、本年が実り多き良き1年となりますことを心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成31年元旦





## 年頭に当たって

三原 清司 株式会社 商工組合中央金庫  
金沢支店 支店長

新年あけましておめでとうございます。  
旧年中に賜りましたご支援・ご厚情に厚くお礼申し上げます。  
平成31年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年度のわが国経済を振り返りますと、中小企業の景況感は持ち直しの動きがみられますが、人手不足を感じる中小企業は多く、今後も労働需給の逼迫による人件費負担の増加等が懸念されます。また、人口減少時代の本格到来やグローバル化の一層の進展が見込まれ、中小企業の経営ニーズは、一層高度化・多様化することが考えられております。

このような中、私ども商工中金は、昨年5月22日に主務省に提出しました「ビジネスモデル等に係る業務の改善計画」の実行計画として、中期経営計画「商工中金経営改革プログラム」を策定し、同10月18日、中小企業専門金融機関として景気変動に左右されない金融スタンス、中小企業組合等を通じた面的な支援機能、国内外のネットワーク、短期資金を含めた幅広い金融機能、中立性を活かしたコーディネーター機能など、当金庫ならではの特性を活かした「経営支援総合金融サービス事業」を展開していくことを公表いたしました。

具体的には、危機対応業務等の不正事案に繋がった当金庫本位の業務運営から脱却し、真にお客さま本位の取り組みが徹底されるよう意識改革を行うとともに、経営改善、事業再生や事業承継等を必要としている中小企業の皆さまや、リスクの高い事業に乗り出そうとしているものの課題に直面している中小企業の皆さまに対して、課題解決に繋がる付加価値の高いサービスの提供に重点的に取り組んでまいります。

また、こうしたビジネスモデルを実現するために、当金庫の業務・組織・人事制度を抜本的に改革し、経営・業務の徹底した高度化・効率化を実行するとともに、取締役会等の機能強化など、ガバナンス態勢の強化を図ってまいります。

金沢支店としても、引続き石川県中小企業団体中央会様との連携もより一層密にし、皆様からのご相談に対し懇切・丁寧・迅速に対応することに努め、「中小企業による、中小企業のための金融機関」として、再び皆さまから信頼され、お役に立てるよう、役職員一同、全力で努力を続けてまいります。今後とも格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしましてご挨拶といたします。





# 変革期、中小企業経営者に求められるものはなにか？

中村 智彦 氏

神戸国際大学経済学部 教授

災害が多く、慌ただしく平成最後の一年が過ぎていき、新たな年が始まった。「100年に一度の変革期」と言う言葉が、違和感なく受け止められる、そうした時期に私たちは生きていることを実感できる。

変革期、激動期は、経営者にとっては、苦勞の多い時期であるが、一方で大きなビジネスチャンスを得られる時期でもある。今回は、今、なにが変わりつつあるのかを概観し、新しい一年に中小企業経営者に求められるものはなにか考えてみよう。

## 1. IT への大胆な挑戦

2018年に「100年に一度の変革期」という言葉を流行らせたのは、自動車メーカーのトヨタである。今、IT というものが本格的に私たちの生活、ビジネス、技術を大きく変化させようとしていることを、経営者としては自覚する必要がある。今後、10年ほどで企業が生き残れるか否かは、このITへの理解と大胆な挑戦にかかっている。

自動車産業は、現在も日本の基幹産業の一つである。外貨獲得のための重要な輸出産業でもある。一見、順調に見える自動車産業であるが、世界的にも大きな変化の波が押し寄せている。

その一つが自動運転への流れとシェアリング・エコノミーへの流れである。この二つをまず、考えてみよう。

## 2. 自動運転と地図データ

自動車メーカーが取り組んでいる変革の一つに自動運転がある。自動車は、人間が運転するものとして存在してきた。軌道を走る鉄道車両は、遠隔操作や自動運転が早くから行われてきたが、様々な種類の乗り物や歩行者が行きかう道路を走る自動車を遠隔操作や自動運転することは、夢の未来の話だと思われてきた。

それを大きく変化させたのは、地図データと位置情報システムである。大量に瞬時に情報を行き来させることのできる通信網が世界中に張り巡らされ、車両だけではなく、人もそれぞれが持つ携帯電話やスマホのGPS機能で、どこになにが移動し、位置するのかを地図上で見るのが可能になった。

最近では日本国内のバス会社が次々このGPS

機能を利用し、地図上にバスの位置を示すロケーションシステムを導入している。さらに、この位置情報を活用し、利用客が現在地から目的地までの経路検索を行うと、バスの乗り場、行先、そのバスの現在位置などをグーグルマップなどの地図上で見られるようになりつつある。



「グーグルマップで検索すると、バスの時刻や乗り場などが表示されるようになった。」

こうした技術を利用し、様々な自動運転技術が導入されることで、最終的には人間が運転する必要のない自動運転車の導入が計画されているのだ。2018年末に、トヨタとソフトバンクの業務提携が発表され、驚いた経営者の方も多いかもしれないが、これはソフトバンクが整備を進めている次世代通信網5Gの利用が、自動運転に不可欠な高速通信回線であるからだ。

自動車メーカーのような大手企業だけがこうしたITやIoTの利用者ではない。中小企業にとっても、低コストで導入可能で、なおかつ専門知識がなくとも利用できる経営管理や営業支援、生産管理などのシステムが次々と登場している。ところが、意外なことに中堅中小企業でもこうしたコスト削減、省人化に繋がる新たなシステムや機器を導入しないところが多いのはなぜだろうか。

関東地方の製造業のある小企業は、昨年初めにファックスを廃止した。少人数で経営しており、ファックスだと受信がうまくいかなかったり、文字が不鮮明であったり、さらに受信したものを改めて入力



する手間などが掛かる。紙で整理保管していると、過去のデータを調べる際にも時間がかかる。しかし、メールでの受発注だけにすれば、データ入力も容易であるし、調べる時にも簡単である。

ところが、ファックスを廃止してみると、意外なことが判った。自社と同様の小企業や個人経営のところ、あるいは大企業はすんなりとメールでの受発注に切り替えてくれたのだが、問題だったのは中堅企業だった。

中堅企業の場合、小規模ながらも部門に分れており、それぞれの担当者が配属されている。従業員も高齢化しており、新しいシステムや変更には抵抗することも多い。経営者の大胆な挑戦と、従業員への理解を求める姿勢がなければ、どんどんと取り残されていく。

そして、そうした新たなシステムを導入するには「危機感」が必要だ。地方のバス会社でロケーションシステムとそれに連動するグーグルマップへの運行情報を提供する動きを促進しているのは、各社の若手社員たちだ。地方のバス会社は、人口減少や高齢化などでどこも経営が苦境に陥っている。それだけに地域外から訪れる観光客、外国人観光客にもバスを利用してもらおうと必死なのである。こうした危機感を従業員と共有できるかどうかは経営者の手腕にかかっていると言える。

### 3. シェアリング・エコノミーが変える消費行動

保有せずに利用するという手法は、目新しいものではない。20年ほど前にしきりに取り上げられた「アウトソーシング」も、その一つである。しかし、多くの人や企業が様々な資源を共有し、利用することを可能にしたのは、やはりITおよびIoTの普及だ。

自動車のシェアリングには、この5年ほどで急速に伸びている。公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団の調査によれば、2003年には車両数42台、会員数515人だったカーシェアリングは、2013年には車両数8,831台、会員数289,497人に増加した。さらに2018年には29,208台とわずか5年間で3倍超、会員数は1,320,794人と5倍超に急増している。

都市部に居住する若い世代には、自動車保有のコストが高すぎることや、近隣でカーシェアリングが利用できることなどから、自動車の購入志向が急速に落ちている。

同様に住居や空き家などを活用したシェアホテルなども急増している。こうしたことが可能になっているのも、ITの活用や管理システムの低廉化が挙

げられる。

こうした新しい動きに対しては、批判的な意見や問題点をことさらに指摘する動きもあるが、経営者としては、こうした新しい取り組みを可能にしているシステムや情報インフラを自社のビジネスに取り込んだ場合にどういった展開が考えられるのか検討することが、より重要だ。

自社が従来、顧客に「販売」することで成り立ってきたビジネスが、もし「シェア」することで成り立った場合、どういった新しい展開ができるのか、利益確保はどのようにするか従業員や異業種の企業からのアイデアも取り込みながら検討するべきだろう。

### 4. 外国人労働者をどう活用するのか

最後に2018年末に大きな話題になった外国人労働者について触れておこう。まず整理しておきたいのは、次の二点だ。

#### ① 外国人労働者はすでに日本国内に約78万人存在している

外国人労働者、特に単純労働者を新たに導入するような見方をしている人も少なくないが、すでに日本には約78万人にもなる外国人が単純労働を中心に従事している。現状でも、日本の経済活動の多くを外国人が担っている点を理解しておかねばならない。

#### ② 現状の外国人実習生制度は、多くの問題を生んでおり、限界に来ている。

時々、「うちは実習生制度でうまくやっている。周囲もそうだ。変更する必要はない。」という経営者に会う。確かに、そういった企業が大半であろう。しかし、この制度は、制度設計そのものに問題がある。

もともと1980年代の人手不足、特に3K職場と呼ばれた低賃金労働の現場に外国人や日系人を導入することから始まった。この段階で、きちんと外国人労働者の受け入れを議論し、制度を整備すればよかったのだ。ところが、導入を急がせる経済界と、外国人「労働者」導入に対する国民の反発を懸念した政界の間で、「実質は労働者だが、名称は研修生・実習生」というその場しのぎの制度が始まってしまった。それから30年間以上、多くの問題を発生させ、批判を浴びてきたにも関わらず、そのまま継続してきたのだ。

仮に実習生制度を利用し、問題なく外国人を従業

員として受け入れている企業は、制度が変更し、外国人労働者制度に変更されても、大きな問題は発生しないはずである。

こうした二点を前提として、今後、中小企業で外国人労働者を受け入れるにはどういった注意が必要なのだろうか。

中部地方で人材派遣会社に勤務する男性は、次のように話す。「劣悪な労働環境で低賃金でも働く外国人労働者を欲しいという発想は、そろそろ止めた方がよい。今は、そうした情報はすぐに外部に流れる。外国人だけではなく、日本人にまでブラック企業だと知れ渡ってしまう。」

さらに、送り出し国側の状況が大きく変化している点にも注意すべきだと言う。例えば、中国では大学卒の初任給は7万円から8万円程度とされている。確かに日本の20万円と比較すると、3分の1程度でしかない。しかし、「物価や生活コストも大体日本の3分の1です。日本では給料は良いかもしれないが、生活コストも高く、思ったほど仕送りしたり、貯金したりできないということが知れ渡っている。」

その上、中国などではIT関連やソフトウェア開発などの技術があれば、大学新卒でも20万円近い給与を支払う企業も多い。

国名	人口増加率	高学歴者増加率	若年者増加率
日本	1	-8	51
カナダ	147	120	343
アメリカ	46	7	112
フランス	44	27	170
イギリス	37	-1	133

ギャラップ社調査（2015～2017年で比較。国際間を自由に移動可能できるとして152カ国成人45万人にアンケート調査）  
出所：https://news.gallup.com/poll/245315/japan-may-migrants-japan.aspx?version=print

「日本人が思っているほど、外国人は日本に来たがっていない。仮に自由に国際間を移動できると仮定しても、日本に来たいと答えている外国人は少ない。全面的に外国人移民を受け入れても、人口に与える影響はわずかプラス1%、高学歴者人口はマイナス8%、若年人口はプラス51増にしかならない。」

もちろん、2018年後半から米中の貿易摩擦の激化で、中国国内の生産調整が始まり、単純労働者の大規模なリストラが始まっており、その流れから言えば、日本で働きたいと考える単純労働者が増加する可能性はある。しかし、米中の貿易摩擦の影響は、日本にも及んでおり、すでに日本国内でもスマホ向けの資材を生産している企業で生産調整が進み、派遣社員など解雇が問題化しつつある。

「そもそも低賃金単純労働者を海外からかき集めて事業を継続して、将来はあるのか。人口減少で従業員を集めるのが難しくなっているのは事実だが、低賃金で人が来ないから外国人労働者でと言う発想をうちはしてこなかった。だから、実習生制度は利用していない。その代わりに、自社で外国人の求人をコツコツ進めてきた。待遇も日本人と同じで、全員正社員で採用している。」中部地方の中小製造企業の経営者はそう話す。このところ、全国でも特に若手経営者を中心に、外国人労働者雇用に関してこうした考えを持つ経営者が増えている。

## 5. 混迷を深める中で、一層、経営者のリーダーシップが求められる

米中貿易摩擦の影響は、日本経済にも及びつつある。中国経済の冷え込みは、日本の輸出にだけでなく、活況が続いてきた日本のインバウンド観光にも悪影響をもたらす可能性がある。

消費税の引き上げや、団塊の世代の70歳代超えによる市場の縮小、若年労働者の減少による労働力の不足など、中小企業経営にとっては決して明るい話題ではない。

しかし、困難こそが新しいビジネスチャンスであることは、今までの歴史が証明している。今年は、経営者の強い意志と挑戦心を持ってリーダーシップを発揮すべき一年になりそうだ。

## 中村 智彦 (なかむら ともひこ)

【ホームページ】  
http://monodukuri.jp/

【常勤】  
神戸国際大学経済学部 教授

【非常勤】  
関西大学商学部 非常勤講師  
日本福祉大学経済学部 非常勤講師

【専門】  
中小企業論  
地域経済論



### 【略歴】

1964年 東京都生まれ  
1988年 上智大学文学部卒業  
2000年 名古屋大学大学院国際開発研究科博士課程修了（学術博士・名古屋大学）

### 【活動】

愛知県「愛知ブランド」認定委員  
京都府向日市ふるさと創生計画委員会座長  
東京都北区産業活性化ビジョン検討委員会副委員長  
山形県川西町第5次総合計画アドバイザー  
やまがた里の暮らし大学校「まめ学部」学部長  
http://www.facebook.com/mamenoarumachi



## 知的財産権あれこれ ～六次産業化～

横井 敏弘 氏

みさき国際特許事務所 代表・弁理士

皆さんは、「ロクジカ」という言葉をご存知でしょうか？

平成23年3月1日、「地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律」、通称「六次産業化法」が施行されました。六次産業化法は、地域資源を有効に活用し、農林漁業者等による事業の「六次産業化」に関する施策並びに地域の農林水産物の利用の促進に関する施策（「地産地消等」）を総合的に推進することにより、農林漁業等の振興等を図るとともに、食料自給率の向上等に寄与することを目指しています。

1次産業を担う農林業者が、加工（2次産業）、流通・販売（3次産業）にも取り組むことで、1次×2次×3次＝6次化、という相乗効果の意味が込められたとても興味深いこの「6次化」という言葉は、農学博士である今村奈良臣東京大学名誉教授が提唱されました。

2015年に放送されたNHKの土曜ドラマ「限界集落株式会社」は、山深い限界集落の村が唯一の産業である農業を6次産業化させて起死回生を図るというドラマでしたが、ご覧になった方もいらっしゃるかと思われます。



(小学館ホームページより)

主務省である農林水産省は無料情報誌「ロクジカチャンネル」を2011年から発行しており、2018年秋発行の23号では、「いま泊まりたい農家の宿」をテーマに、消費者が生産から加工までの活動を体験できるいくつかの事業者を紹介するなどの、6次産業化の体感やグリーンツーリズムを提案しています。

石川県では、公益社団法人いしかわ農業総合支援

機構が相談窓口となり、農林漁業者等の6次産業化の取り組み支援として、総合化事業計画という計画書の作成の推進や、6次産業化プランナーの派遣を行い、計画の立案等のために様々な分野の専門家が相談に乗ってくれます。ホームページには石川県内の6次産業化の取組事例が掲載されております。



(ロクジカチャンネルのホームページより)

2017年11月に「六次産業化・地産地消法」総合化事業計画を、また2018年4月に「食料産業・6次産業化交付金（加工・直売施設整備事業）」事業計画を農林水産大臣に認定された、株式会社金沢ワイナリーの取り組みをご紹介します。

株式会社金沢ワイナリーは、農薬や化学肥料を使わない有機農産物を取り扱っている株式会社金沢大地の社長である井村辰二郎氏が2017年4月に設立しました。耕作放棄地や農地荒廃の未然防止を積極的に行うために、能登半島の土の4分の3を占める珪藻土壌に醸造用ぶどうを作付けし、自社生産のぶどうや石川県産のぶどうを金沢市内の改装した町家の1階まで運び、そこで加賀・能登のテロワール（風土）を表現するワインを醸造し、石川県の多様な土壌を内装壁に表現した2階のレストラン「ア・ラ・フェルム・ドゥ・シンジロウ」でワインや県内の畜産物・水産物を中心とするコース料理を提供しています（2018年開業につき、1階で醸造されたワインを実際に2階で提供できるようになるのは免許等の関係で2019年以降になると聞きました）。

ワインの醸造場所はどこか…と考えて思い付くのは、原料であるぶどう畑のそば、つまり郊外や山間

部だと思われませんが、敢えて都会の街の中で醸造する「アーバン（都市型）ワイナリー」がニューヨークで増え、日本では2013年に大阪の「島之内フジマル醸造所」がオープンしました。2017年にワシントンDCに初めてオープンしたのが、ニューヨークで大人気のブルックリンワイナリー（2010年設立）の2号店で、大半のブドウをカリフォルニアから冷蔵トラックで運んでいるとのこと。

都市部に醸造所兼レストランを構えるメリットとしては、働き手の確保が郊外より容易であること、郊外にわざわざ足を運んでもらう必要がなくなるので客足が途切れにくいこと、消費者により状態のいいワインを楽しんでもらえること、などが挙げられます。

併設のレストランで、消費者が実際に醸造している生産者と触れ合い理解を深めることで、ワインにより興味を持ち、郊外のワイン畑や他社のワイナリーを見学し、県内の風土を意識してワインをより楽しむことができる“ワインツーリズム”への広がりも期待されます。石川県内には日本ワイナリー協会の会員ワイナリーは3社あります。

能登ワイン株式会社／能登ワイン

株式会社ハイディワイナリー／ハイディワイナリー  
柳田食産株式会社／きのみワイナリー

ワインをテーマに県内を巡ってみるのも楽しいかもしれません。



(金沢ワイナリーのホームページより)

一方、経済産業省と農林水産省が主務省の「農商工連携」は、「6次産業化」が『農林業者』が生産・加工・販売を一手に行うのとは異なり、『農林業者』『加工業者』『販売業者』が個々の強みを生かして協力し合うものになっております。株式会社JAアグリひみ（富山県氷見市）と株式会社アグリリンクテクノロジー（富山県氷見市）の農商工連携をご紹介します。

氷見市では、昭和60年から水田転用作物として、

粘質の湿地に耐えられるハトムギの栽培を標高の高い中山間部にある細越地区で開始しました。JA氷見市がハトムギ事業に着手し始めたのは2004年。当時のJA氷見市で代表理事組合長を務めていた川上修氏が中心となり、ハトムギを氷見市の地域振興のための最重点作物に指定し、細越地区を足掛かりに市全域にもっと広く普及させることを目指し、最終製品を具体化して販路を確保する販売戦略と、農家の収益を確保しながら栽培技術を確立する生産戦略の二つの戦略を同時展開しました。



細越地区で栽培されるハトムギ

(産学官連携ジャーナルより)

JA氷見市の農業生産法人の(株)JAアグリひみは、ハトムギの付加価値を高めるため、平成17年にペットボトル飲料の「氷見はとむぎ茶」を商品化しました。発売初年度の2006年度の販売数量は13万4000本、翌2007年度には55万6000本、2008年度には150万本と大きく数量を伸ばし、2009年度には発売4年目で早くも200万本に達しました。

100%氷見産のハトムギと、立山山麓（黒部市）の伏流水を使用する「氷見はとむぎ茶」は、1本売れるごとに氷見市に対しJA氷見市が5円を寄付することにしました。「氷見はとむぎ茶」のペットボトルが年間で約180万本販売されると、氷見市への寄付額は年間約900万円分になります。氷見市への寄付金は、氷見市で毎年3月に開催される「全国中学生ハンドボール選手権大会」への支援のほか、保育園児の昼食の米代など様々な形で地域に還元されるだけではなく、生産農家からハトムギを買う時の買い取り価格（単価）に還元されます。一般的な相場ではハトムギの買い取り単価は1キログラム当たり300円前後のところ、JA氷見市では1キロ600円とほぼ2倍で農家から買い上げています。

「氷見の場合は、水田10アール当たりでハトムギが130キログラム収穫できるとすると、生産調整の

助成金があるので、キロ当たり600円で買い上げることで米を作るよりも農家の収益は上がる」(JA氷見市常務理事の南勇樹氏・産学官連携ジャーナルより) 仕組みで、農家としても米以上の収入が見込めるなら積極的に転作に応じるところも増えてくると考えました。また、ハトムギ用の播種機やコンバインなどは貸し出すようにして農家に新たな設備負担を負わせないように配慮することで、氷見のハトムギの作付けは広がっていきました。

そしてハトムギの健康等への効果を調べるうちに、金沢大学医薬保健学総合研究科の鈴木信孝特任教授や太田富久特任教授らの金沢大学ハトムギ研究会、ハトムギエキスの抽出技術を事業化する金沢大学発ベンチャーの(株)CRD(石川県金沢市)と知り合い、そこで農工商連携事業を活用して、はとむぎ茶とエキスを組み合わせた健康飲料を開発するプロジェクトを開始しました。

農工商連携事業の補助制度を活用して、ハトムギエキスの各種安全性試験や美肌効果の機能性確認試験などの科学的な検証を行った結果、美肌効果を確認することができ、そこで大手飲料事業者が美肌効果を全面に打ち出した飲料を商品化して、1年半の間に50万本を販売しました。その後、自らの強みであるハトムギエキスのビジネスを立ち上げ、消費財メーカーにエキスを販売する事業を始めました。その事業は金沢大学関係者とJA氷見市が出資した(株)アグリリンクテクノロジーが主体となり「ハトムギCRDエキス」を製造・販売し、提供先の手飲飲料メーカー等は、サプリメントドリンク、ヨーグ

ルト、豆乳飲料等としてハトムギエキスの商品を販売しています。

これらの取り組みによりハトムギの高付加価値化に成功し、作付面積は、平成18年の5ヘクタールから平成25年には60ヘクタールまで拡大しました。今後は「国産はとむぎ」のメジャー化に向けて、「はと麦きれいプロジェクト」(商標登録第5427176号)の活動に取り組んでおり、海外展開も検討しているようです。



(特許情報プラットフォーム J-PlatPatより)

農業の活性化への熱意ある取り組みにも、知的財産の観点からお手伝いできればと考えております。他企業と差別化を図るためのブランディングを共に確立し、ネーミングを商標登録したり、事業全体の繋がりイメージをシンボリックに表現したものを商標登録し、求心や発信に活用することもお勧めいたします。生産(例:農法のビジネスモデル、種苗登録)と加工(例:加工に要する機械の特許)と販売(例:商品の商標)において事業の根幹に関わる権利を押さえる必要もありますので、ぜひご相談下さい。

## 弁理士プロフィール

### 横井 敏弘(よこいとしひろ)

みさき国際特許事務所 代表・弁理士

1973年生まれ 石川県出身

【学 歴】 石川県立七尾高等学校理数科卒  
東京大学教養学部基礎科学科卒(化学専攻)  
東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻中退

【職 歴】 龍華国際特許事務所  
(分野:無線通信機器、撮影機器、画像処理、ビジネスモデル)  
特許業務法人アイ・ピー・エス

(分野:複写機器、コンピュータ、画像処理、符号技術、粘着剤、土工法、織物、ビジネスモデル)

【講 演】 「ビジネスモデル特許の現状と課題」(発明協会石川県支部主催)

【業務分野】 ・特許、実用新案、意匠および商標の国内出願手続  
・海外出願手続  
・知財コンサルタント

## 秋の叙勲・褒章受章の方々(会員関係)

平成30年秋の叙勲・褒章受章者が決定され、本会関係では、次の方々  
その榮譽に輝かれています。

心からお慶び申し上げます。今後のさらなるご活躍をお祈り申し上げます。



**旭日単光章**  
(中小企業振興功労)

**浅野 邦子**

元 石川県箔商工業協同組合 理事

**瑞宝双光章**  
(職業訓練功労)

**石森 良洋**

現 石川県建具協同組合 理事長  
現 協同組合あいあいケイ 理事長

**瑞宝単光章**  
(伝統工芸業務功労)

**杉林 孝幸**

元 金沢仏壇商工業協同組合 副理事長

## ■ 経済講演会並びに懇親交流会を開催

11月16日(金)、金沢東急ホテルにおいて120名の参加者のもと経済講演会並びに懇親交流会を開催しました。

講師に外交ジャーナリスト・作家の手嶋 龍一先生をお迎えし、「新日本海時代の戦略を考える—ロシア・中国・北朝鮮と日本の針路—」をテーマに、アメリカ・ロシア・中国・北朝鮮の動向によって日本経済は大きな影響を受ける岐路に立たされているとご講演いただきました。また日本海沿岸の主要港戦略的価値が高まっており、日本海を巡る国際情勢が、日本経済に与える影響を踏まえながらも、石川全体が発展していく針路についても先生に示していただいたような経済講演会となりました。

経済講演会終了後は、参加者間の懇親を深めるための交流会を開催しました。懇親交流会では手嶋 龍一先生を交え、大いに盛り上がりました。



講演会の様子

## ■ 輪島市にて地域懇談会を開催

山出会長は、11月28日(水)～29日(木)、輪島市内を拠点として活動されている会員組合を訪問し、役職員の皆様と懇談会を開催しました。

懇談会では、中央会の取り組みについて紹介したあと、地域の現状や組合の活動内容をはじめ、そこで活躍する組合員企業が抱える悩みやご要望など、忌憚のないご意見を多数うかがいました。

懇談会に先立ち、梶輪島市長を訪問し懇談を行い、その後、輪島商工会議所の里谷会頭及び副会頭との情報交換会なども行い、地域中小企業支援への相互協力について確認しました。

今回の地域懇談会は、中央会として初めての試みでしたが、各地へ出向き、お話を聞くことは、これからの中央会が事業活動を進めていくうえで大変参考となり、有意義な時間となりました。



地域懇談会の様子

## ■ 石川県・金沢市に対し平成31年度予算要望を実施

本会は、12月3日(月)に石川県、12月7日(金)に金沢市に対して予算要望を行いました。山出会長をはじめ企画委員の方々が参加し、中小企業組合の支援強化、生産性の向上を目的としたAIやIoTに関する産業人材の育成、消費税率引き上げ後の地域経済が腰折れにならないよう、また、インバウンド需要にも対応する、中小企業のキャッシュレス化決済の導入・普及支援等の組合等連携組織を通じた中小企業の経営力強化、中小企業の円滑な事業承継と事業継続計画(BCP)支援、中小企業の実情に合わせた働き方改革支援、伝統産業振興対策、商店街振興対策など、下記の10項目について要望を行いました。

### 中小企業組合及び中小企業の 振興発展に係る予算要望事項

1. 巡回指導・相談窓口業務を通じた中小企業組合の支援強化
2. 新規組合の設立促進と既存組合の活性化の推進
3. 組合等連携組織を通じた中小企業の経営力強化
4. 中小企業の円滑な事業承継と事業継続計画(BCP)を支援
5. 中小企業等の実情に合わせた働き方改革を支援
6. 中小企業の経営基盤の強化に資する専門家派遣、情報提供の推進
7. 中小製造業の持続的発展の支援
8. 地場産業・伝統的工芸品産業の振興支援の強化
9. 中心市街地の賑わい創出と商店街の再生支援の拡充
10. かが能登かなざわ中小企業応援センターの事業推進



谷本知事への要望



山野金沢市長への要望

## まち塾 行こっ! 聞こっ! 知ろっ! こだわり発見! ～まち塾開催レポート～

「まちなか商店学習塾（以後まち塾）」は、商店街の店主が塾長となり、地域にお住まいの方々に専門店ならではの「知識」や「役に立つ情報」、「こだわり」など商店の魅力を地域へ発信し、お店と商店街との活性化と地域住民との新しい関係構築を目的とした取り組みです。11～12月に開催された尾山神社前商店街振興組合と片山津商工振興会の「まち塾」をご紹介します。

### 尾山神社前商店街振興組合（金沢市）

#### ○和カフェ ことり：11月3日(土)開催

長年のメーカー勤務を経て「自分のカフェを開きたい」という夢を2年半前に実現した店主は、「健康と笑顔になってほしい」という想いで、日々料理を提供しています。塾では具沢山のめった汁が必ず付く日替ランチを食べながら、安全な食材についてや、出汁の取り方や簡単なハンバーグの作り方などを伝えた後、健康に配慮した食事づくりについて参加者との意見交換を行いました。



#### ○Issekisanchou di bar：11月17日(土)開催

韓国料理世界大会へ日本代表として出場し、韓国で1年間修業を積んだ店主から、キムチのルーツとされる“水キムチ”の作り方を伝授しました。キムチの歴史や優れた栄養価の説明、作り方の実演と試食に続いて、グループに分かれて持ち帰り用の水キムチを作りました。参加者からは原材料の種類や分量についてや自宅での保存方法など多くの質問があり、大いに盛り上がりました。



#### ○着物レンタル はれまロマン：12月2日(日)開催

大正ロマンを代表する画家 竹久夢二の世界をコンセプトに掲げ、アンティーク着物を中心としたレンタル着物店。塾では店主からアンティーク着物の魅力と歴史について説明がなされた後、参加者が実際に気に入った着物を着てみながら、より美しく、可愛らしく見られる着方やポーズを伝授しました。天気にも恵まれ、すぐ近くの尾山神社での写真撮影も行うことができ、参加者にとっては思い出の1枚の写真を持ち帰ることができました。





## 片山津商工振興会（加賀市）

## ○パインダイナー：11月11日(日)開催

1964年東京五輪の選手村で料理人を務めた店主の父が選手達に提供されていたカレーの味を帰郷して間もなく再現した1964カレーが名物の当店。塾では東京2020を前に1964カレーをベースにした開発中の新メニューの試食と求評を行いました。新メニュー候補として提供された春巻き、カレーライスピザ、カレーうどん&おじやの3点はどれも甲乙つけがたいおいしさと、参加者は採点に苦勞しているようでした。今後、アンケート結果等も踏まえて、改良して正メニューへ追加されることになっています。



## ○輸入雑貨屋 パンデミコ：11月24日(土)開催

世界を旅した店主が他の店には置いていないモノに拘って面白い輸入雑貨を集めた不思議なお店でのまち塾でした。塾では外壁や照明、棚造りなどを自ら行ったという店主のひととなりに触れるとともに、雑貨を買うこと・飾ることの大切さ、掘出物の見つけ方や店主自慢のレアな一品の紹介を紹介した後、まるで“小宇宙”のように所狭しと色々な雑貨が陳列された店内から参加者が自分のお気に入りやイン스타그램にアップして自分だけの雑貨ワールドを表現してみました。



## ○フラワーショップ ミッシェル：12月2日(日)開催

店主は金沢で修業した後、片山津に戻り、実家の金物店を生花店にリニューアルして24年。仕事に責任を持つため、自身のニックネームを店名にしているお店。

塾では、目の前のクリスマスにぴったりのクリスマスリース作りを行いました。最近ではハンドメイドのリースを飾るお宅も増えており、参加者は思い思いのオリジナルリース作りを楽しみました。完成後は、塾長がそれぞれのリースに対して講評を行い、参加者は笑顔でリースを持ち帰りました。



## ■ 中小商業者のための販売力強化セミナーを開講

11月6日(火)、12日(月)、19日(月)の3日にかけて、中小商業者に向けた「販売力強化セミナー」を開催しました。

ダイレクトレスポンスマーケティングを得意とするコンサルタントであるWEBism代表の守部和孝氏を講師に迎え、集客力を高め、お店の魅力をアップする手法として今や不可欠なSNSをはじめとしたウェブサイトでの“写真”・“動画”・“キャッチコピー”の三要素について、各1回ずつ、計3回の講座にて学びました。



11/6 【写真で伝えるお店の魅力 インスタグラム集客方法と写真の撮り方】講座



11/12 【おもわず目を魅くキャッチコピーの作り方】講座



11/19 【スマホではじめるYoutubeを活用した動画集客】講座

## ■ 働き方改革セミナーを開講

本会は、去る12月4日(火)金沢流通会館研修室において「働き方改革に活用できる助成金」と「働き方改革に取り組んでいる企業の事例」の2つをテーマに働き方改革セミナーを開催し、82名が参加しました。

セミナーは2部構成で行い、第1部では石川労働局 雇用環境・均等室 平山氏に、働き方改革に活用できる助成金についてご説明いただきました。第2部では、松本機械工業株式会社 代表取締役社長 松本氏に、自社で取り組んでいる働き方改革についてお話しいただきました。

実際に働き方改革への取り組んでいる企業の事例を知ることができたことや、働き方改革への取り組みの契機となる助成金の活用法について知ることができ、参加者の方からは大変参考になったとの声が多くありました。



セミナー様子

## <ものづくり補助金フォローアップ事業>

### 「Matching HUB Kanazawa 2018」に出展

11月1日(木)～2日(金)の2日間、ANAクラウンプラザホテル金沢にて、北陸先端技術大学院大学産学官連携本部が主催する、産官学金連携マッチングイベント「Matching HUB Kanazawa 2018」が開催され、石川県中央会ブースとして、ものづくり補助金を実施した10事業者がパネル展示にて出展し、活発な情報交換や商談が行われました。

出展事業者	出展内容
石川技研工業株式会社	新研磨による高耐食SUSパイプ
石川樹脂工業株式会社	樹脂製ショットグラス「Plakira」
畝田屋 工房和美紗美	玉虹(玉虫羽根蒔絵加飾)
奥田染色株式会社	「加賀友禅」「加賀染」の一貫製作
新谷産業株式会社	「美しく、機能的に」なクラシックデザインスーツ等
株式会社スミタ	機械式無段階ロック装置
株式会社マイクロエミッション	現場設置できる元素分析装置
有限会社ミランティジャパン 九谷結菜	『想いをカタチに』九谷商品開発
株式会社ラピュータインターナショナル	バッテリー内蔵LED蛍光灯
株式会社和平商店	能登小木港産「船内一尾凍結いか」の加工品



石川県中央会ブース



出展会場の様子

### 「新価値創造展2018」に出展

11月14日(水)～16日(金)の3日間、東京ビッグサイトにて、全国の中小企業・ベンチャー企業が新しい出会いや情報などつながり、新たな価値を生み出すビジネスマッチングイベント「新価値創造展2018」が開催され、石川県中央会ブースとして、ものづくり補助金を実施した11事業者が出展し、商品PRや商談を行いました。

出展事業者	出展内容
石川樹脂工業株式会社	樹脂製タンブラー
株式会社エコシステム	車載式瓦舗装材プラント「GAIX (ガイアックス)」
カジナイロン株式会社	伸縮配線
有限会社金装	塩ビ床材を剥がす機械「めくれったー」
シシクアドクライス株式会社	緩衝スプリングキャストIV
株式会社スミタ	機械式無段階ロック装置(杖、自転車サドル)等
高松油脂株式会社	導電性インク印刷用プライマー
株式会社ネイブ	集塵・脱臭装置「Neive Dash 奔流」
株式会社マイクロエミッション	現場設置できる元素分析装置
株式会社森山鉄工	「MT カートWing α」等
株式会社横山商会	OZV920MH z 帯域無線モジュール



出展ブースの様子



出展ブースの様子

## <石川県中小企業団体中央会女性部>

### 平成30年度 組合女性部活動訪問事業 in 金沢を開催しました

今年で第7回目となる中央会女性部の組合女性部活動訪問事業を11月1日(木)金沢地区(金沢公設花き地方卸売市場・ウイング北陸総合衣料商業(協))にて26名の参加者のもと実施しました。今年度は、石川県花商事業(協)女性部、ウイング北陸総合衣料商業(協)ウイング奥様会の各女性部の活動事例について発表していただきました。また日頃の女性部の活動状況について意見交換を行いました。

事例発表会の他に、金沢公設花き地方卸売市場にてせりの見学、金沢市内の文化施設(石川県伝統産業工芸館、市立中村記念美術館、鈴木大拙館、安江金箔工芸館)を見学し、参加者の交流を一層深めることができました。



記州さん(県花商協女性部)による発表



小西さん(ウイング奥様会)による発表



事例発表会の様子



石川県伝統産業工芸館



鈴木大拙館



参加者の皆さん

### 平成30年度 レディース中央会全国フォーラム in 宮城へ参加

平成30年度レディース中央会全国フォーラム in 宮城が、去る10月18日(木)に「江陽グランドホテル」において開催されました。全国の女性経営者等約250名が参加し、本県女性部からは竹川操枝会長のほか7名が参加しました。

大村功作全国中央会会長、平賀ノブ全国レディース中央会会長が主催者を代表して挨拶を行った後、基調講演が行われました。基調講演では「人生を愉しむハッピーキャリアの法則」と題し、株式会社morichの代表取締役 森本千賀子氏より講演が行われました。基調講演後に分科会において3つのテーマ(①地元企業の事業を通じた街づくりと女性の活躍推進②食品加工・観光ビジネス交流について③ものづくりで世界へ挑戦!~女性社長が日本を元気に~)に分かれた分科会による研究討議が行われました。フォーラム終了後、交流パーティーが行われ、参加者の交流を深めました。

翌日の19日(金)には青葉城(仙台城)を見学、仙台朝市商店街振興組合を視察しました。仙台朝市商店街振興組合の入間田理事長より、朝市の概要や組合の取り組みについて説明をいただきました。“仙台の台所”として全国でも親しまれている「仙台朝市」を実際に見学し、イベント企画の成功方法、組合活動等を学び、女性経営者等の視野拡大と知識向上を図ることができました。



フォーラムの様子



交流パーティーの様子



仙台朝市商店街振興組合視察の様子

## <石川県中小企業青年中央会>

### ■ 組合青年部全国講習会 in 栃木県に参加

11月9日(金)に、全国中小企業青年中央会が主催する「平成30年度組合青年部全国講習会」が、栃木県宇都宮市にて開催され、石川県青年中央会より南太郎会長、小竹真介副会長、事務局2名の計4名が参加しました。

講習会は2部制となっており、第一部では宇都宮大学地域創生推進機構教授 生涯学習研究開発室長 佐々木秀和氏による「ビジネスマッチングをすすめるためのコミュニケーション術」をテーマとした講演とワークショップ、第二部では、日光殿堂案内協同組合代表理事 春日武之氏による「『堂者引き』の歴史と先人達の遺訓～その考察」と題し、栃木県の名所である日光とその案内人である「堂者」の歴史について語っていただきました。

講習会終了後、交流懇親会が開催され、全国の組合青年部の皆様と情報交換を行いながら交流を深めました。



第一部 ワークショップの様子



第二部 「堂者引き」の春日氏

### ■ 青年中央会福利厚生事業 「白山総合車両所見学」を開催

11月6日(火)に、青年中央会の福利厚生事業として、「白山総合車両所見学」が開催され、会員34名が参加しました。

開業から3年半経ち、石川県に多くの変化をもたらした北陸新幹線の車両検査・修繕・清掃等を行う車庫と整備工場を併せ持つ白山総合車両所に訪問し、開業までのあゆみと北陸新幹線の特徴、総合車両所での仕事などについて、現場を見せてもらいながらお聞きしました。

普段見ることのできない新幹線の整備の様子や、北陸新幹線ならではの雪国仕様の設備なども見ることができ、大変貴重な経験となりました。



新幹線整備庫にて

## 「組合青年部代表者会議 in 珠洲」を開催

11月26日(月)に、青年部組織、企業等を訪問する「組合青年部代表者会議」を開催し、会員14名が参加しました。

今年度は、珠洲市への視察として、珠洲市商工会議所青年部、日本醗酵化成株式会社、能登燃焼器工業株式会社へ訪問させていただきました。

珠洲商工会議所青年部では、青年部の活動紹介・意見交換のほか、昨年度開催された「奥能登国際芸術祭」への運営協力の裏話などをお聞きし、実際にアート展示施設を見学させていただくこともできました。

次に企業視察として日本醗酵化成株式会社に訪問し、石川県唯一の焼酎専門製造の現場を見せていただきました。その後、能登燃焼器工業株式会社に訪問し、珠洲市の特産である珪藻土の、その中でも「切り出し」での成形を行う現場を見せていただきました。

珠洲市の歴史を受け継ぐ企業の取り組みと、それらの歴史を活かしながら新しい取り組みを行う青年部の取り組みを見せていただき、大変勉強となる一日となりました。



珠洲商工会議所青年部への訪問



日本醗酵化成(株)での見学



参加者の皆様と能登燃焼器工業(株)にて

### 事業主のみなさまへ

## 「一人でも雇ったら、労働保険の加入手続きが必要です」

労働者(パート、アルバイトを含む。)を一人でも雇っている事業主は、労働保険(労災保険と雇用保険の総称)に加入することが義務づけられています(農林水産の事業の一部を除く。)

まだ加入手続きを行っていない事業主の方は、まずは、石川労働局 又は 最寄りの労働基準監督署・ハローワークへご相談ください。

詳しくは、石川労働局 労働保険徴収室(076-265-4422)へお問い合わせ下さい。

## 消費税の軽減税率制度への対応には準備が必要です!



2019年10月1日から、消費税及び地方消費税の税率が8%から10%に引き上げられるのと同時に、軽減税率制度が実施されます。軽減税率制度への対応には、事前準備に相応の時間が必要な場合があります。早めの準備をご検討ください。

標準税率10%と、飲食料品に係る軽減税率8%について

- 帳簿・請求書等を税率ごとに区分して記載することが必要となります。
- レジや受発注システム・会計システム等の導入・改修・入替えが必要になることがあります。

### 軽減税率制度に関する情報

国税庁ホームページ内 [消費税の軽減税率制度](#) をクリック

軽減税率制度の説明会を全国で開催しています。ぜひご参加ください。

■開催日時、場所については [軽減税率説明会](#)



軽減税率制度に関するお問合せ先  
消費税軽減税率電話相談センター(軽減コールセンター) 【専用ダイヤル】0570-030-456  
《受付時間》9:00~17:00(土日祝除く)

軽減税率対策補助金に関するお問合せ先  
軽減税率対策補助金事務局 【専用ダイヤル】0570-081-222  
URL <http://kzt-hojo.jp/> 《受付時間》9:00~17:00(土日祝除く)

## 新聞掲載記事より

平成30年11月25日(日) 北國朝刊29面掲載

# 解体前、壁に感謝の書

## Ⅱ 県印刷会館で組合員Ⅱ

### 石川県印刷工業組合

石川県印刷工業組合の県印刷会館感謝の集いは24日、玉鉾4丁目と同館で開かれ、組合員らが老朽化で建て替える会館の壁に感謝の書をしたため、業界のさらなる発展を誓った。

縦2.7m、横5mの壁に県書美術連盟理事の書家阿部豊寿さんが、明るい未来に羽ばたいてほ

しいとの願いを込め「翔」の文字を書き、組合員も「挑戦」「ありがとう」などと記した。県印刷会館は1974(昭和49)年に建てられ、組合の事務局として、会議や研修の場として活用された。12月3日から解体工事が始まり、来年7月下旬に新会館の着工を予定する。

平成30年11月27日(火) 北國朝刊29面掲載

# 能美の老人施設で

## うどむ振る舞う

### 石川県麺類食堂生活衛生同業組合

石川県麺類食堂生活衛生同業組合小松能美支部の組合員6人は26日、能美市大浜町の介護老人保健施設「はまなすの丘」を訪れ、利用者や職員約150人にきつねうどんを振る舞った。

11月11日の「麺の日」に合わせて、毎年ボランティアで行っている。三井智博支部長らは利用者の体調に合わせて、うどんを細かく切るなどして食べやすい状態で提供した。

## 組合運営 Q&A

### 役員選挙の方法について

Q<sub>1</sub>

役員選挙において理事と監事とは分けて選出すべきとのことですが、何故でしょうか。

Q<sub>2</sub>

参考定款例によれば「得票数が同じであるときは、くじで当選人を決める。」とありますが、何故「くじ」としたのでしょうか。

A<sub>1</sub>

役員選挙の方法として、例えば、得票数の多い順から理事を決めていき理事の員数を充たした段階で、次の得票数の者から監事としていく。このように理事と監事とを1つの選挙で選出することは、適当ではありません。

何故なら、理事は業務執行を、監事は会計等の監査を職務としており、役員であっても職務内容を異にするものです。これを一緒に選出しようとしても、組合員にとっては、極端に言えば意思表示(投票)のしようがないといえます。

また、このことから得票数の多寡によって両者を区別すべき性格のものでないといえます。このようなことが一緒に選挙しない理由です。

A<sub>2</sub>

「くじ」は恣意の入る余地のない公平・公正な方法として採用されているものです。

「くじ」以外の方法としては、例えばジャンケンによる方法も考えられますが、感情等の入る余地があります。また、投票・挙手等の多数決の方法も考えられますが、必ず多数派が当選することになることに注意が必要です。

# Pick up ! 全国の先進組合事例

＝平成29年度組合資料収集加工  
事業報告書より＝

組合事務局を担う  
人材の確保・活用

## 協同組合和田浜工業団地

鳥取県唯一の女性の事務局長兼組合士の愛読書は「組合事務必携」

住 所	〒683-0102 鳥取県米子市和田町2002番地1		
電話番号	0859-21-1911	U R L	http://wadahama.com
設 立	平成5年4月	出 資 金	24,800千円
主な業種	製造業、建設業、貨物自動車運送業、自動車整備業、卸売業、廃棄物処理業	組 合 員	35人

### ■背景と目的

平成5年4月に設立した当団地組合は、製造業、建設業、運送業をはじめ最先端業種のエレクトロニクスや精密機械の製造など異業種企業の団地である。組合の共同事業として、団地の管理と簡易郵便局事業、また厚生労働省の人材確保推進事業に取り組み、労働力確保や労働環境の変化への対応、より良い人材の確保に努めている。

### ■事業・活動の内容と手法

平成6年入社的女性事務職員が組合の事務局長となり、コンプライアンス、組合事業運営等に携わる女性組合士の鳥取県第1号として平成19年に合格。理事会・総会運営、事業運営等の組合運営の重要なポジションを担っている。人材不足が組合員各社にも大きく影響している今日において、人材育成や働き方の多様化に対応するためには女性目線から見た組合運営、事業運営も重要であることから、組合としても組合士の資格を持つ女性事務局長は大きな戦力となっている。

女性事務局長自身も知識欲が旺盛で、組合は法律により決められたルールがあり、手続き、提出資料等も「知っている当然」という意識が高く、デスクの横には、いつも「組合必携」が置かれている。組合員の中には「外国人実習生共同受入事業」を活用している企業もあり、以前、組合事業として保育園を運営（現在は組合員企業に委託）していた経緯もあって、将来的には、多様な働き方の推進、女性活躍の場を検討していく必要があるため、今後、女性組合士・事務局長には、大きな期待がかかっている。

### ■成果

女性組合士・事務局長が生まれたことは、従来のハードな事業運営から視点を変えてソフトな組合運営に転換し、女性活躍の場を設定することの意義を組合が認識することにつながった。また女性組合士・事務局長の就任以降、的確な組合運営が細部にまで行き渡るなど、組合員が大きな成果として歓迎している。



事務局長の木村晴美氏



組合会館

### ■事業・活動推進のキーファクター

女性組合士・事務局長の誕生が、組合員の労働環境改善に新たな光明を照らし、女性の人材活用、戦力化の基盤が完成しつつある。



## 平成31年度石川県中央会会長表彰並びに 石川県知事表彰に係る被表彰候補者の推薦について

本会では毎年通常総会において、永年にわたり組合運営に携わってこられた功績顕著な役職員の方々を表彰いたしております。また、石川県知事表彰につきましても本会を通じて推薦することといたしております。

表彰基準に該当される方につきまして、**1月25日(金)まで**にご推薦いただきますようお願いいたします。会員組合に対しましては別途、文書でご案内いたしております。

### [表彰基準 (簡略版)]

	石川県知事表彰	中央会会長表彰
組合功労者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 組合役員歴が通算15年以上 (現職理事長は10年以上)</li> <li>・ 中央会会長表彰を受賞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 組合役員歴が通算10年以上</li> </ul>
優良専従職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 組合の勤務歴が満20年以上</li> <li>・ 中央会会長表彰を受賞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 組合の勤務歴が満10年以上</li> </ul>

※詳細につきましては、先にお送りしてあります表彰基準及び留意事項でご確認下さい。

また、お問い合わせは本会 **総務課 (代表) 076-267-7711** までお願いします。

## 個別専門相談室開催のご案内

本会では、中小企業が正確な経営情報を獲得し適切な経営判断を支援するため、組合や中小企業任意グループ等を対象とし、専門家が事業運営等の相談に応じる、個別専門相談室(無料)を設けておりますので、お気軽にご相談下さい。

相談は予約制(30分ごと)のため、希望の方は当日までに本会へご連絡願います。また、予約多数の場合は、相談時間の短縮をお願いする場合がありますので予めご了承下さい。

\*連絡先 (TEL) 076-267-7711 (FAX) 076-267-7720

### 《日 程》

開催日	時 間	内 容	専門相談員
1月21日(月)	10:00~12:00	税務・会計相談	北村労務会計事務所 税理士 荒谷 幸祐 氏
2月20日(水)			
3月19日(火)	13:00~15:00	法 律 相 談	弁護士法人 まこと共同法律事務所 弁護士 久保 雅史 氏

### 《場 所》

金沢市鞍月2丁目20番地

石川県地場産業振興センター新館5階 石川県中小企業団体中央会 会議室



REPORT

# 県内の情報連絡員報告 平成30年 11月

県内製造業情報連絡員：8業種 31人 / 県内非製造業情報連絡員：6業種 27人

- 平成30年11月期において、DI値で見ると、昨年同月比をもとに前月との増減を比べた場合、9項目中で6項目が悪化、3項目が上昇であった。先月との増減幅は小幅であり、昨年冬の大雪の影響以降は上昇・下降を繰り返しながら一定の水準で推移しており、暖冬と予想されている今冬の天候がどのように景況に影響を与えるか注視していきたい。
- 製造業においては、4項目が悪化、3項目が横ばい、2項目が上昇であった。売上高や収益状況などでほぼ横ばいの中、景況感が大きく悪化となった。悪化していたのは、原油価格は落ち着いてきたが原材料には反映されず収益の圧迫となっている繊維同製品製造業や陶磁器製造業、漆器製造業などであった。好調であったのは、今がピークとの声も聞かれている建設機械等が好調な一般機械器具製造業や鉄鋼・金属製品製造業、海岸養浜工事に伴う出荷が始まった砂利販売業、新幹線延伸工事や金沢地区のホテル新設で出荷増が続いている生コンクリート製造業などであった。
- 非製造業は、4項目が悪化、1項目が横ばい、3項目が上昇であった。11月は天候が安定し、やや暖冬傾向で、人手はあったものの、個人消費は弱く盛り上がりには欠けた模様である。悪化していたのは、若い世代のまちなかでの購買が薄れてきている能登地方商店街、民需が依然として納入の狭間にある一般機械卸売業、暖冬の影響で防寒商品の動きが鈍い衣料品小売業、ガソリン市況が続落した燃油小売業、天候は良かったが日帰り客にとどまった加賀地方旅館・ホテル業、燃料費が値下げ傾向にあるものの高値で推移している一般貨物自動車運送業などであった。好調であったのは、学会や好天も嬉しい宿泊客が増加した金沢市内の旅館・ホテル業、3連休中が年末の様に混んだ日もあったという近江町の商店街、新4K8K衛生放送開始に伴いテレビ等の売上が伸びた電器製品小売業、除雪道具など冬準備を例年より多く注文する動きがみられる各種商品卸売業、除雪機とそれに係る器具等の注文が多かった農業用機械器具小売業などであった。
- 外国人労働者受け入れ拡大について、全業種では、「どちらでもない」が58.8%と最も多く、「賛成である」が33.3%、「反対である」が7.8%であった。業種別で見ても、製造業・非製造業とも「どちらでもない」が最も多かったが、「賛成である」の回答が、非製造業（28.0%）に比べ、製造業（38.5%）が多い割合であった。「賛成である」と回答した理由としては、「人手不足のため」の回答が最も多く、他に「日本人が採用できないため」、「インバウンド対応のため」などの回答が多かった。一方で「どちらでもない」と回答した理由としては、バラツキがあるが、「コミュニケーションなどの対応が困難」、「治安悪化の不安」、「日本人が採用できないため」などの課題や不安が挙げられた。また、すでに受け入れをしている企業はあるかの問いには、「ある」（51.0%）が「ない」（49.0%）を若干上回った。業種別でみると「ある」の割合が製造業で57.7%、非製造業で44.0%と受け入れの割合は製造業が上回った。受け入れ企業があると回答した方に「良い点」と「悪い点」について聞いてみたところ、良い点としては「労働意欲が高い」、「労働力の確保のため」の回答が最も多く、「若い労働力の確保」、「インバウンド受け入れに寄与」などが次いで多かった。悪い点としては、「十分なコミュニケーションがとれない」、「文化や習慣の違いによる摩擦」、「技術や知識の伝承に課題」などが多かった。新制度の運用が来年4月に予定される中、人手不足が深刻な現状では日本人労働者を採用したくても、採用できず、中小企業経営者にとっては外国人労働者に頼らざるを得ない事業者もあり、新制度が企業と外国人労働者の双方にとってより良い関係となる制度となることを期待したい。

平成30年

# 11月期 景況天気図

	全 体	製 造 業	非製造業
売上高	☁️ 1.7 (-3.5)	☀️ 16.1 (3.2)	☁️ 14.8 (-11.1)
在庫数量	☁️ 4.3 (4.3)	☁️ 3.2 (3.2)	☁️ 6.3 (6.3)
販売価格	☁️ 8.6 (1.7)	☁️ 3.2 (0.0)	☀️ 14.8 (3.7)
取引条件	☁️ -3.4 (-5.1)	☁️ -3.2 (-9.7)	☁️ -3.7 (0.0)
収益状況	☁️ -15.5 (-1.7)	☁️ -12.9 (0.0)	☁️ -18.5 (-3.7)
資金繰り	☁️ -5.2 (-3.5)	☁️ 0.0 (-3.2)	☁️ -11.1 (-3.7)
設備操業度	☁️ 3.2 (-9.7)	☁️ 3.2 (-9.7)	-
雇用人員	☁️ -3.4 (5.2)	☁️ 6.5 (0.0)	☁️ -14.8 (11.1)
業界の景況	☁️ -17.2 (-10.3)	☁️ -12.9 (-12.9)	☁️ -22.2 (-7.4)

※ ( ) 内の数字は前月とのポイント差

## 全体の景況感

※主要3項目（売上高・収益状況・業界の景況）の平均値



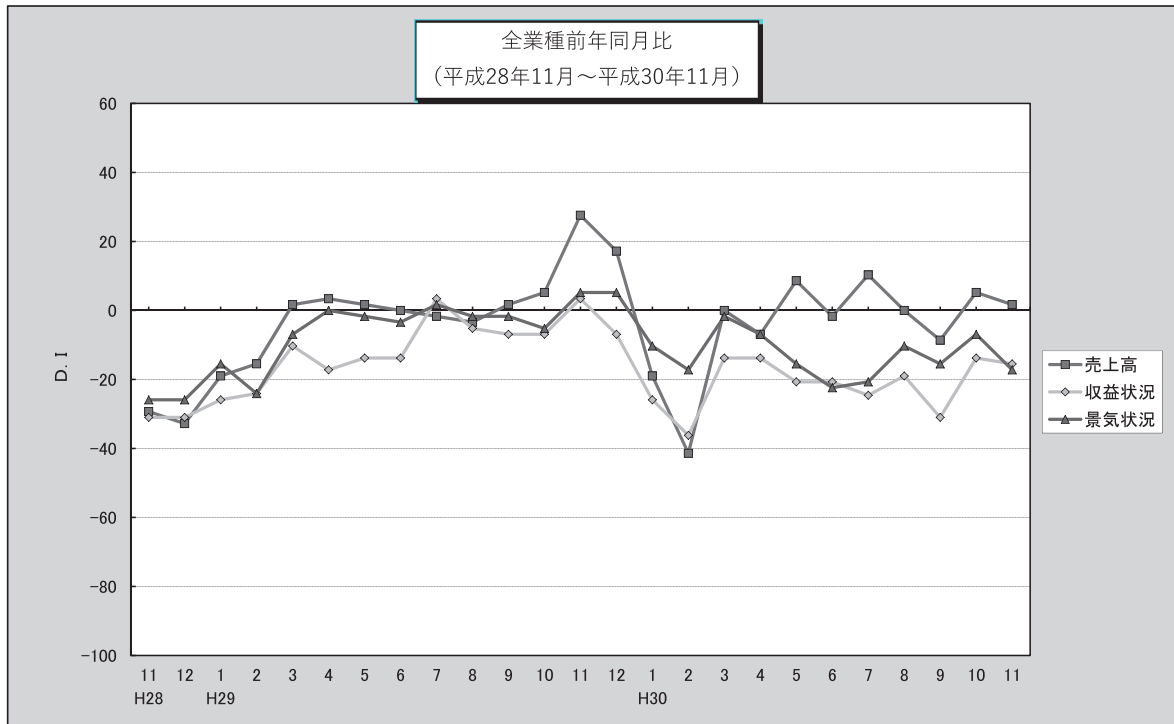
雨  
-10.3

## 天気図の見方

各景況項目について「増加」（又は「好転」）との回答を頂いた業種割合から「減少」（又は「悪化」）との回答を頂いた業種割合を引いた値をもとに作成しました。その基準は次の通りです。

☀️ 快晴 25以上	☀️ 晴れ 10~25 未満	☁️ くもり 10未満~ -10未満	☁️ 雨 -10~ -25未満	☁️ 大雨 -25以下
------------------	-------------------------	-----------------------------	--------------------------	-------------------

## 景況の推移 (前年同月比) 石川県分 (主要3項目)



## 会報読者アンケート プレゼントクイズ当選者紹介!

会報No4 (11月発行) にて実施したプレゼントクイズの答えは「シーリング工事」でした。  
ご回答いただいた方から、抽選の結果、3名の方にプレゼントをお贈りさせていただきました!!

当選者：石川県建築工事協同組合 石松 様  
志賀町商工協同組合 宮下 様  
石川エステティック協同組合 南部 様

プレゼントは、会報No4でご紹介した「地方銀行フードセレクション2018」にて直源醤油株が出品されました、『木桶仕込み 丸大豆醤油』です。ご回答いただき、ありがとうございました。

今号のプレゼントクイズでは、ご回答された方の中から当選者3名に、今年度の「まち塾」を実施したお店にちなんだ品物をお贈り致します。

メ切は1月31日(木)!! ご回答お待ちしております!!



志賀町商工協同組合 宮下様



石川県建築工事協同組合 石松様

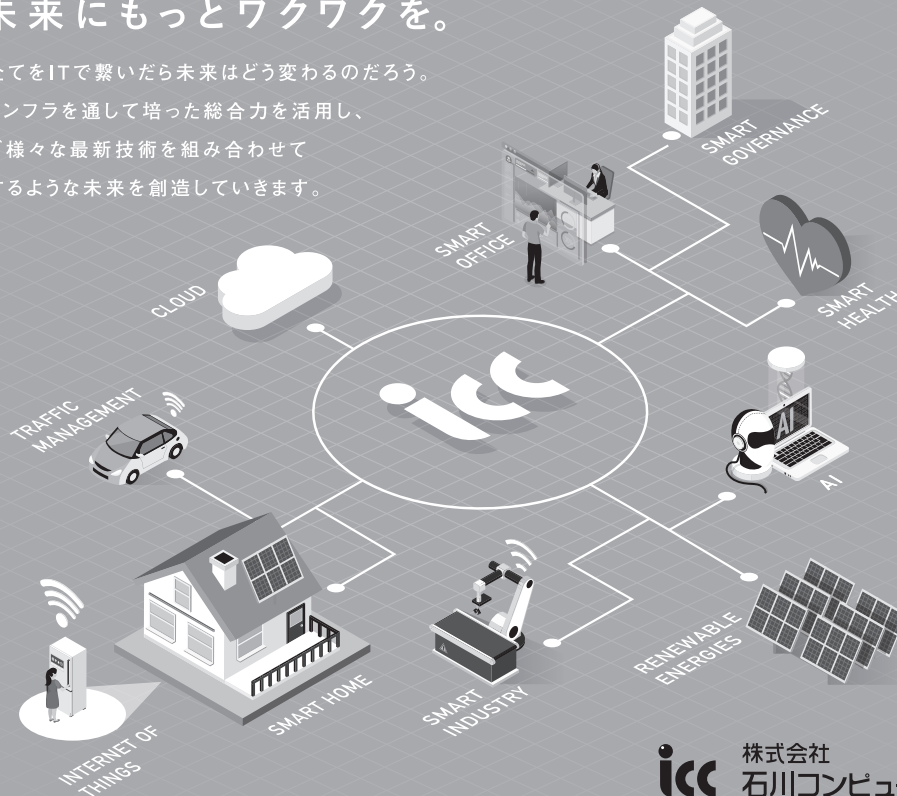
### ITで未来にもっとワクワクを。

ヒトとモノ。全てをITで繋いだら未来はどう変わるのだろう。

ICCは、ITインフラを通して培った総合力を活用し、

AIやIoTなど様々な最新技術を組み合わせて

「ワクワク」するような未来を創造していきます。



株式会社  
石川コンピュータ・センター

〒920-0398 石川県金沢市無量寺町ハ6番地1 TEL 076-268-8311(代) <https://www.icc.co.jp>

# 短期継続

緊急の資金調達に備える  
安心の公的保証スキーム

# × 無担保予約



©光プロダクション

## いざという時、頼りになります！

好評取扱中！

### 短期継続融資保証

((継続的なお取引・経常運転資金に))

保証対象： 保証付融資利用 連続3年以上  
または  
プロパー融資利用 連続2年以上

保証限度： 100万円～1,000万円  
(100万円単位となります)

保証期間： 1年以内

返済方法： 一括返済

貸付形式： 手形貸付

資金使途： 運転資金

### 無担保予約保証

((緊急時にスピーディな対応))

保証対象： 短期継続融資保証利用者

保証限度： 短期継続融資保証利用額  
× 2倍

保証期間： 7年以内

返済方法： 分割返済、一括返済 (1年以内)

貸付形式： 証書貸付・手形貸付

資金使途： 運転資金・設備資金

お取引金融機関または石川県信用保証協会まで、ご相談ください

中小企業・小規模事業者の資金調達をサポートする公的機関



## 石川県信用保証協会

〒920-0918 金沢市尾山町9番25号  
TEL 076-222-1522(営業部)

<http://www.cgc-ishikawa.or.jp>

LINE@



信用保証協会の  
最新情報を  
お届けします

# 経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー  
三井生命



## 従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、  
安定した退職金準備が  
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社  
三井生命保険株式会社



## 経営者・従業員のための 万一の保障 団体扱生命保険

団体扱\* (月払)の場合、  
一般扱 (口座振替月払等) で  
ご契約いただくよりも、  
保険料が割安になります!

### オーナーズプラン

経営者の

各種リスクマネジメントのために

### パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの  
保障準備をサポート



## 業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる  
従業員さまのケガなどのリスクを  
カバーする保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社  
三井住友海上火災保険株式会社

業務災害補償保険 取扱代理店  
三井生命保険株式会社



\* 団体扱とは、石川県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込み  
いただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い  
込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記まで  
お問い合わせください。

※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあ  
たっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起  
情報)」「ご契約のしおり-約款」および石川県中小企業団体中央会  
の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

三井生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取  
扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 金沢支社

〒920-0853 石川県金沢市本町 2-15-1 ポルテ金沢 8F TEL:076-263-3256

<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

三井-KB-2018-2 (損保)B-2018-1(2018.4)  
B-2018-1011 (2018.4) 使用期限 2019.3.31

# 事業主・事業所の皆様へ

## 「今だけ、ちょっと手が足りない」ことはありませんか？

そんな時、皆様の職場に新たなパワーとして、「シルバー派遣事業」を利用しませんか？

「シルバー派遣事業」とは「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき、シルバー人材センター連合会が行う労働者派遣事業です。

◆こんな仕事に派遣します！

**臨時的かつ短期的な就業**

(概ね月10日程度以内のもの)

又は

**軽易な業務**

(週20時間未満のもの)



◆たとえば

**技術分野**

●特殊技能(各種自動車の運転) ●調理補助・介護補助

**事務分野**

●一般事務(資料作成など) ●調査事務(アンケート調査、集計事務)

**管理分野**

●施設管理(建物管理、駐車場管理) ●物品管理(商品管理、在庫管理)

**折衝・外交分野**

●販売

**技能分野**

●制作加工(工場内での軽作業[加工・組み立て・検査など])

**一般作業分野**

●屋外作業(清掃作業、農作業) ●屋内作業(清掃作業、梱包作業、品出し作業など)

**サービス分野**

●社会活動(広報紙配布、遺跡発掘) ●家事援助(買い物など)

●お問い合わせは地域のシルバー人材センターへ

金沢市 ☎076-222-2411

野々市市 ☎076-294-8303

津幡町 ☎076-288-4462

小松市 ☎0761-47-2855

珠洲市 ☎0768-82-6886

中能登町 ☎0767-76-8060

七尾市 ☎0767-52-4680

輪島市 ☎0768-23-8033

能美市 ☎0761-58-4060

加賀市 ☎0761-73-2456

能登町 ☎0768-62-4688

宝達志水町 ☎0767-29-4850

白山市 ☎076-275-7604

かほく市 ☎076-281-3655

内灘町 ☎076-286-2992

羽咋市 ☎0767-22-2700

志賀町 ☎0767-42-2170

穴水町 ☎0768-52-4680

公益社団法人

石川県シルバー人材センター連合会

〒920-0862 金沢市芳斉1丁目15-15

TEL (076) 222-4680 FAX (076) 222-4681



<http://www.ishikawa-silver.com/>

石川県シルバー

検索

# 損害保険集団扱制度のご案内

## ★【自動車保険・火災保険】

石川県中小企業団体中央会では、組合員の企業経営並びに従業員の福利厚生を充実するため、会員の皆様に中央会損害保険集団扱制度(自動車保険・火災保険)のご加入をお勧めしております。つきましては、本制度について引受損害保険会社の取扱代理店が説明させて頂きたく、訪問した際にはよろしくお願いたします。

## 《損害保険集団扱制度の概要》

### 特 徴

- ◎保険料は、一般契約より5%割安です。(保険料一時払の場合)
  - ◎手続きは、年1回払い、口座引落しです。
  - ◎下記損害保険会社と契約を行っている方は、現在契約している取扱代理店で制度利用が出来ます。
  - ◎自動車保険
    - ・既加入自動車保険は、無事故割引などをそのまま継承できます。
    - ・業務用車両も対象になります。
  - ◎火災保険
- ※詳しくは下記の各社にご確認ください。

### 対 象

(中央会指定の確認票を提出願います。)

- ◎中央会の会員(組合・企業・団体) ◎会員の傘下企業、事業主及び従業員

## 県中央会



## お問合せ先

### 石川県中小企業団体中央会 TEL.076-267-7711

〈本制度引受損害保険会社〉

三井住友海上火災保険株式会社……………TEL.076-223-9960

金沢支店 〒920-0918 金沢市尾山町6番25号

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社……………TEL.076-264-7811

金沢支店 〒920-0906 金沢市十間町5番地

損害保険ジャパン日本興亜株式会社……………TEL.076-262-1681

金沢支店 金沢第一支社 〒920-8558 金沢市香林坊1-2-21

A I G 損 害 保 険 株 式 会 社……………TEL.076-222-0005

金沢営業支店 〒920-0919 金沢市南町4-60 金沢大同生命ビル2F

共栄火災海上保険株式会社……………TEL.076-261-9297

北陸支店金沢第一支社 〒920-0919 金沢市南町5番16号

(2019年1月作成)



くみWai広場

こんにちは組合さん

石川県ビルメンテナンス協同組合

組合のPRをお願いします

石川県ビルメンテナンス協同組合は、中小企業一社では受注できない大型業務や高度な専門的技術を要求される設備管理・清掃などの業務を共同で受注出来るよう、石川県全域を活動範囲とし、平成3年4月に設立されました。平成4年には中小企業庁が証明する「官公需適格組合」の資格を取り活動をしましたが、設立当初は、目標とする業務が市場になく非常に厳しい運営となりました。それから県内全域の各種施設の設備管理・清掃業務を受注しながら、最近、指定管理者として「いしかわ総合スポーツセンター」や「石川県立武道館」の業務を受注しています。また、3年前には警備業の資格を取得し、新幹線工事や小松航空自衛隊航空祭等も受注でき、組合の運営は軌道に乗りました。29組合員の堅固なる『団結力』と、『為せば成る』の不屈の精神と、多様性思考による『柔軟な発想』の賜物と心より感謝しております。

人手不足の清掃業務において従業員の負担を軽減し、生産性向上につなげたい思いで「清掃ロボット」を導入しました。常に市場ニーズを掘り起こし、技術を磨き、品質向上に取り組み、団結力を更に高め、業務を受注し組合及び組合員がますます発展することを願っています。



写真左▶神林理事長  
写真下▶総会の様子



一言お願いします!

【理事長 神林 政則 氏】

自画自賛となりますが、弊組合は、指定管理者として蓄積された実績と経験、『団結力』及び『為せば成る』の不屈の精神並びに「1+1」が付加価値をつけて3となる提案をできる多様性思考による『柔軟な発想』を備えているものと確信しており、それを更に高めてお客様から選ばれる組合を目指しています。

また、社会的に問題となっている人材不足に対しては数年前から取り組み、「外国人技能実習制度」の活用もすでに各社導入しており、今後も積極的に拡大したいと検討しています。

最後に、社会に生かされていることに感謝しながら、ビルメンテナンス業界のさらなる発展を願いつつ、地域社会に貢献したいと思っております。

当コーナーに登場していただける事務局さんを募集中です! 自薦、他薦は問いませんので、中央会事務局まで連絡をお待ちしています!

From 編集室

あけましておめでとうございます。  
今年が「亥」年。最近は県内でもイノシシが急増しており、里に下りてきたり作物を荒らしたり問題になっていますが、一方、そこで捕獲されたイノシシをソーセージやレザー製品などに加工し特産品に変えようという活動が活発になっているようです。ピンチを考え方次第でチャンスにという取り組みは見習いたいですね。



編集者HY

Q プレゼントクイズ

今回取材させていただいた石川県ビルメンテナンス協同組合の自慢は「団結力」と「為せば成るの不屈の精神」ともうひとつは?

「多様性思考による『○○な発想』」

○にあてはまる漢字2文字をお答えください。  
正解者の中から抽選で、粗品を差し上げます。(プレゼント詳細はP27)

今後、よりよい誌面づくりを行うために読者の皆さんからのご意見、ご要望をお伺いしたいと思っておりますので、同封のプレゼント付き読者アンケート回答へのご協力をお願いします。少しでも多くの「声」をお待ちしています。

回答は中央会 FAX:076-267-7720 までお送り下さい。

この一言、あの名言

【ヒットメーカー 秋元 康 編】

- 「時間に追われている人は人生を楽しめない。無駄な時間の中にこそ、宝物は埋まっている。」
- 「自分の幸せが定義付けできない人は、何も手に入らない。」
- 「人から嫌われることを恐れるより、欠点はあってもいいからそれ以上に魅力のある自分になったほうがいい。」
- 「誰かがどうにかしてくるわけじゃない。あなたの人生をつくっていくのは、あなた自身。」

# 石川県中小企業団体中央会

# Facebookページ

facebook

メールアドレス

石川県中央会 facebook

で検索

アカウント登録

Facebookを使うと、友達や同僚、同級生、仲間たちとつながりを深められ、いつでも、どこからでも、スマートフォンからもアクセスできます。

石川県中小企業団体中央会

いいね!



いいね!



## ファン登録をお願いします。

- ★より身近な情報提供を行います。
  - ★アンケートなどを行って、より充実した情報を発信します。
- ※なお、ファン登録を行うためには、Facebookアカウントを取得(無料)する必要があります。

## 石川県中央会 フェイスブック ページ 掲載事例の ご紹介

